

小学生議員が6つの提案！ 未来議会

～ぼくらが考えるこれからの飯舘村～



2月4日、村役場飯野出張所内議場で、小学生が考えた施策の提案や村へ質問をする「未来議会」が行われました。この日参加したのは、草野・飯樋・白石小学校に通う6年生39人。議長、副議長、記録係なども児童が務め議会を運営しました。

一般質問の場面では、村長、副村長、教育長、各課長を前に緊張の様子も見られましたが、議員役の児童が自分たちで考えた提案について熱弁をふるいました。これに対し村側は、提案に対しての率直な感想を述べるとともに、村で行っている事業や検討されている事業について丁寧に答弁しました。

参加した児童は、答弁内容を熱心にメモをとるなど、真剣に取り組む姿が見られました。



提案
その4

「べこまるランド」を提案！

4番議員 庄司 優美さん（草野小6年）

村の自然を生かした自然体験施設「べこまるランド」の建設を提案します。ここでは、乗馬体験・子牛の世話・高山植物の観察などができます。広場には高山植物や四季折々の草花で「ありがとう」の文字を作り、その周りを散策できるようにします。

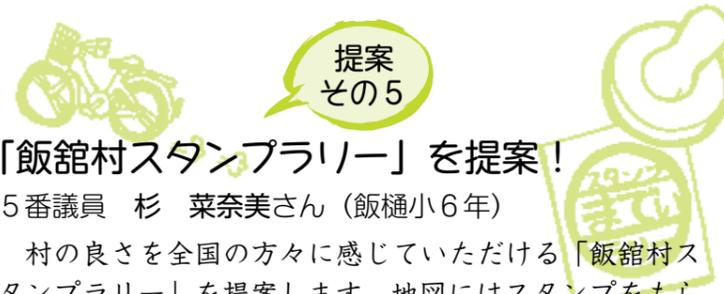


提案
その5

「飯舘村スタンプラリー」を提案！

5番議員 杉 菜奈美さん（飯樋小6年）

村の良さを全国の方々に感じていただける「飯舘村スタンプラリー」を提案します。地図にはスタンプをもらえる場所と、疲れたときには休めるように休憩所なども載せておきます。また、村をまわって巡ってもらえるように、無料で自転車を貸し出すことも考えました。



提案
その6

「東京オリンピック」へのかかわりを提案！

6番議員 川井 萌映さん（白石小6年）

2020年の東京オリンピックには、世界中から多くの人々が来日します。村の復興と、これまでの感謝を世界に発信するよい機会だと思います。そこで、村内で小学生が聖火リレーを行ったり、競技会場にボランティアとして参加したり、まていな心でおもてなしをします。村特産のトルコギキョウを配布することもできると思います。



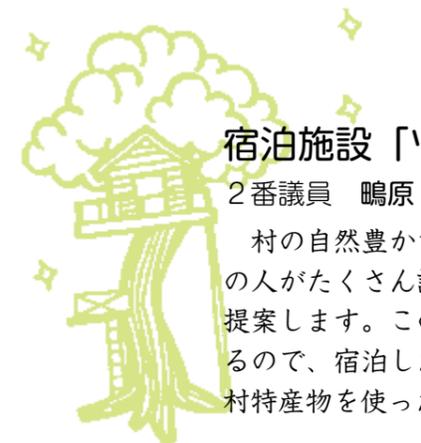
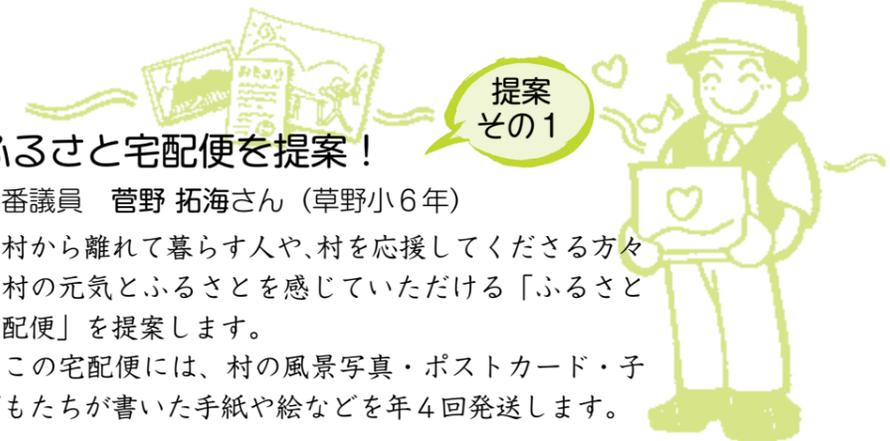
提案
その1

ふるさと宅配便を提案！

1番議員 菅野 拓海さん（草野小6年）

村から離れて暮らす人や、村を応援して下さる方々に村の元気とふるさとを感じていただける「ふるさと宅配便」を提案します。

この宅配便には、村の風景写真・ポストカード・子どもたちが書いた手紙や絵などを年4回発送します。



提案
その2

宿泊施設「ツリーハウス」建設を提案！

2番議員 嶋原 唯人さん（飯樋小6年）

村の自然豊かな環境の中で心と体を癒すために、村内外の人がたくさん訪れる宿泊施設「ツリーハウス」の建設を提案します。このツリーハウスは、木をたくさん使っているので、宿泊した人はとてもリラックスができます。また、村特産物を使った料理でおもてなしをします。



提案
その3

「飯舘村の学校へ村留学」を提案！

3番議員 石山 凜さん（白石小6年）

村出身の子ども以外にも、村の学校に通える「村留学」を提案します。村で学校生活を一緒に送りながら、四季を通じて田植え体験・星空観察・飯舘牛の畜産体験・雪遊びなどをしてもらいます。そうすれば、村の復興を全国にアピールすることができます。

